



盆踊りの他にも太鼓などの出し物がありました



やぐらを囲んで盆踊り 柏原地区の盆踊り

8月14日、15日、各地区ではお盆の夏祭りが開催されました。柏原地区では、黒姫駅前の一茶ふるさと広場で盆踊りが行われ、屋台や色々な出し物もあり、たくさんの人たちが訪れていました。盆踊りは柏原おけさ保存会を中心に、浴衣を着た小さな子どもから外国の方まで、いろいろな方が踊りの輪に加わって、みんな楽しそうに踊っていました。

迅速な初期消火に感謝

ヤマト運輸(株)信濃町支店に長野市消防局長表彰

8月12日、ヤマト運輸株式会社信濃町支店に、長野市消防局長表彰が贈られました。7月に起きた建物火災の消火活動を迅速に行い、被害を最小限に抑えた功績に対するものです。ヤマト運輸株式会社信濃町支店の関谷支店長と社員の小林幸一さんは、長野市消防局の岩倉局長から感謝状を手渡されました。ヤマト運輸株式会社信濃町支店の皆様のご尽力により、被害を最小限度にとどめることができました。本当にありがとうございました。



親子で一緒にじゃがいも収穫 第2回目の「親子で体験！食農教室」を開催

8月17日、2回目の「親子で体験！食農教室」が開催されました。12組35名の親子が参加し、親子で一緒にじゃがいもの収穫をしました。みんな熱心にじゃがいも掘りをしたので、たくさん収穫できました。その後、とれたてのじゃがいもをみんなで食べました。食農教室は、信濃町生活改善グループ連絡協議会、農村生活マイスター、JAながの女性部の主催で、全5回の内容で行っています。

本 腰のふるさと学習 小中一貫教育校への支援要請

8月7日、服部県議、松木町長、小林議長、竹内教育委員長、静谷教育長が長野県庁を訪問して、県教育委員会の伊藤教育長、加藤副知事、県議会に、長野県モデルとして取り組んでいる信濃小中学校への教員配置の充実について、引き続き要望しました。特色ある教育活動ということで、特に養護教諭の充実とふるさと科創設に向けての研究教員加配を中心に要望しました。



野尻湖の環境を見て学ぶ 第21回野尻湖クリーンラリー

7月25日、野尻湖クリーンラリーが野尻区や県の協力により開催され、信濃小中学校5年生の皆さんが参加しました。遊覧船での湖上観察では、野尻湖の最深部付近で、水温と透明度の調査、微生物の採取を行い、その後、旧野尻湖小学校の体育館において、水質浄化の取組み、水生生物の観察、水草復元の取組みなどを各コーナーに分かれて学び、自ら体験する学習の中で、野尻湖の環境に理解を深めていました。



アンパンマンの魅力に触れる 童話の森ギャラリーで「やなせたかしの世界展」

7月27日、町長、議長、教育委員長、教育長、童話館長の関係者と、町内の保育園の園児を招待して、童話の森ギャラリーで「やなせたかしの世界展」のテープカットが行われました。展覧会では、アンパンマンの作者として知られている、やなせたかさんのあゆみを見ることが出来ます。親子で会場したみなさんは、一点一点の作品に興味深そうに見ていました。9月29日まで開催しています。



地域の力で青少年の健全育成 野尻地区で防犯・有害環境パトロール実施

8月2日、長野中央少年警察ボランティア協会信濃町ブロック、防犯協会野尻支部、長野中央警察署、信濃町交番、役場、計19人参加で、野尻地区の商店、飲食店、観光施設を対象に防犯パトロールを行いました。「青少年は地域社会からはぐくむ」という観点に立ち、町民の皆さんの理解と協力を得ながら、より良い社会環境を整備するためにパトロールを実施し、各店舗でピラを配るなどして注意を呼びかけました。